

技能評価システム移転促進事業(SESPP)

事業実施報告書【ベトナム】

担当講師	柚木 正憲 稲川 文夫（SESPP 事務局 技術顧問）
実施期間	2019 年 11 月 25 日（月）～2019 年 11 月 28 日（木）
実施場所	ベトナム社会主義共和国・ホーチミン市 サイゴン・ハイテクパーク訓練センター（SHTP-TC）
研 修	技能評価トライアル（SET）
実施職種	機械検査 3 級

2019 年 11 月

結果概要

1. 対象者数：SET 評価者数 10 名
受検者数 25 名 / 合格者 8 名

2. 日程

日時	指導内容
11 月 25 日(月) 8:30～17:00	【技能評価者トライアル (SET) 1 日目】 ・ 事前講習テキストの必須部分、試験問題の内容理解の講義を追加。 ・ プログラムに沿って試験準備を進め、都度説明指導。 ・ 明日からの試験における各自の役割、配置の決定と、評価者としてのマナーについての注意をして試験準備。
11 月 26 日(火) 8:00～17:00	【技能評価者トライアル (SET) 2 日目】 技能評価トライアル 開会式・試験実施 (1) 8:30～8:45 開会式 (2) 9:10～10:10 学科試験の実施 (3) 実技試験の実施 (3)-1 10:25～11:40 1 回目実技試験 (3)-2 13:00～15:30 2 回目実技試験 (4) 15:30～17:15 正解値を求める (5) 受検者の解答用紙、正解値表の保管
11 月 27 日(水) 8:00～16:30	【技能評価者トライアル (SET) 3 日目】 (1) 実技試験実施 (1)-1 8:30～12:20 3 回目実技試験 (2) 13:30～15:20 採点準備作業 15:30～16:50 採点作業 (2)-1 作業態度減点集計 (2)-2 学科試験得点表の記入 (2)-3 正解値の測定
11 月 28 日(木) 8:30～12:20	【技能評価者トライアル (SET) 4 日目】 (1) 8:45～11:00 採点作業 (2) 学科試験、実技試験の採点結果は評価者、SESPP 専門家の承認サインを入れて試験完了。 (3) 11:00～11:30 閉会式

3. 講評

＜柚木講師＞

初心者の 6 名には今後のためにも評価者講習を受けて戴きたい。

学科試験に関して、機械検査の知識範囲の理解のため、機械検査の基準と細目資料に基づき系統だっ

た勉強をすすめることが効果的だと思う。

実技試験も、事前に試験問題の内容を理解し実技練習をしておくことが必要である。

<稲川講師>

6名の初心者の参加により、今年度中に認定評価者が誕生するという目標が大きく縮小することとなった。評価者の選定について DVET と再度、打ち合わせをする必要性を痛感した。

機械検査の国家検定化に向けて、官民合同委員会では SHTC-TC からホーチミン地域での企業からのニーズを伝えてもらうとともに、日本側からも国家検定化に向けて DVET の取り組みを要請することが必要と思う。

学科試験問題の公開について、全てでなくても一部を公開して、受検者に事前に対策が立てられる環境を整えることが必要と思われる。

4. 受講者へのアンケート結果

◆評価者 10 名(回答者 9 名)

満足度：	大変満足＝5 名	満足＝4 名	
役立ち度：	大変役立つ＝6 名	役立つ＝3 名	
評価能力の向上度：	大変向上した＝6 名	向上した＝2 名	どちらとも言えない＝1 名
継続性：	是非継続すべき＝7 名	継続すべき＝2 名	

【要望等】

- ・試験問題と解答用紙の言葉をわかりやすくしてほしい。
- ・受検者の人数を増やしてほしい。来年は 50 人参加するようにしてほしい。
- ・学科試験の問題を公開して、70%公開、30%非公開でしてほしい。

【実施希望職種】

旋盤(3 名)、フライス盤(3 名)、CNC フライス盤(2 名)、溶接(2 名)

◆受検者 25 名(回答者 21 名)

満足度：	大変満足＝16 名	満足＝5 名
役立ち度：	大変役立つ＝14 名	役立つ＝7 名
継続性：	是非継続すべき＝18 名	継続すべき＝3 名

【要望等】

- ・学科問題はもっと主題を絞ってほしい。
- ・学科試験課題の内容に近いテキストがほしい。
- ・学科問題の範囲が広いので、電気、機械等の分野の資料がほしい。
- ・機械設計のような訓練コースを開催してほしい。
- ・実技試験は、高さを測る測定器がほしい。

【実施希望職種】

機械加工(2 名)、プログラミング技能(2 名)、CNC、電子(2 名)、機械設計、旋盤、フライス盤

◆現地責任者 1 名(回答者 1 名)

継続性：是非継続すべきである。

【要望等】

- ・ほとんどの受検者が学科試験で不合格のため、日本からの専門家にアドバイスをいただきたい。
- ・可能であれば SHTC-TC において近い将来、機械検査、シーケンス制御、CAD を実施したい。